

都市再生整備計画

かめおかえききたしゅうへんちく
亀岡駅北周辺地区
(第二回変更)

きょうとふ かめおかし
京都府 亀岡市

平成28年12月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	京都府	市町村名	かめおかし 亀岡市	地区名	かめおかしきたしゆうへんちく 亀岡駅北周辺地区	面積	約51.8 ha
-------	-----	------	--------------	-----	----------------------------	----	----------

計画期間	平成25年度～平成29年度	交付期間	平成25年度～平成29年度
------	---------------	------	---------------

目標 大目標：『水と緑が調和する賑わいともてなしの新たな亀岡の顔づくり』 目標1 亀岡の魅力を実感できる「行ってみたい」まちづくり 目標2 自然・景観の素晴らしさと駅前の利便性の高さをいかした「住みたい」まちづくり 目標3 賑わいやもてなしを支える「ふれあい・助け合い」のあるまちづくり							
目標設定の根拠 まちづくりの経緯及び現況 (亀岡駅北地区) - 当該地区は、亀岡市の中心駅に隣接するものの、治水等の要件が整わなかったため今日まで市街化の編入が見送られてきた。 - 近年の治水対策により治水安全度が向上したことで、地権者の市街化要望が強いこと及び駅前のにぎわい創出は亀岡市の持続的な発展からも急務であることから、行政、地元が一体となった取り組みが進められており、まちづくりの機運は高まっている。 - このような中、平成26年6月6日に亀岡市亀岡駅北土地区画整理組合が設立し、魅力ある都市空間の整備や駅前広場や幹線道路の整備が行われるため交通結節機能の強化及び周辺地域との連携と利便性の向上を図り、併せて生活道路や公園など身近な公共施設整備を地元まちづくり活動との連携のもと推進し、快適で魅力ある駅前市街地の創造を目指す。 (桂川左岸地区) - 当該地区は、桂川の左岸側に位置し、平成21年には桂川改修における当面計画の整備が概成し、新たに創出された広大な河川空間の利活用並びに新たなまちづくりが望まれている。 - このような中、亀岡市は京都府と平成23年に「かわ」を活かしたまちづくり、“まち”を活かしたかわづくりを進めるための基本計画として、「保津川かわまちづくり計画」を策定し、行政、地域、NPO法人などで組織する「保津川かわまちづくり推進協議会」を中心組織として、保津川かわまちづくりを推進し、平成25年には、高水敷の土地利用計画を策定し桂川改修における暫定計画整備が完了した当該地区をモデル地区として、行政、地域、NPO法人などが協働しながら保津川かわまちづくりの推進に取り組んでいる。 課題 (亀岡駅北地区) - 亀岡駅南側市街地、京都・亀岡保津川公園、桂川左岸地区と連携した一体的な賑わいのある市街地の形成 - 交流の促進と定住人口の適正な確保 - 亀岡らしい眺望の保全と観光客をもてなす景観の充実 - 土地区画整理事業区域及びその下流部の治水による防災性向上 (桂川左岸地区) - 多様な利用層層が利用することができ、保津川をはじめとする自然環境と親しむことができる水辺空間の創出 - 桂川をはじめとする豊かな自然や地域の歴史・文化などと親しむことができる、地域や活動団体と連携した持続可能な取り組み - 堤内地の農園で地元まちづくり団体が計画されている「保津川すいたん農園プラン」の取り組みと連携した交流機会の拡大 - 多様な生物が住める場を備えた環境共生型の高水敷の整備 将来ビジョン(中長期) 亀岡市第4次総合計画（平成23年1月策定）に位置づけられたまちづくりの基本方針 目指すべき都市像 ：「水・緑・文化が織りなす笑顔と共生のまち かめおか」～セーフコミュニティの推進とにぎわいのまちづくり～ まちづくりの基本理念 ：市民の参画と協働の推進 安全・安心・ぬくもりの創出 豊かな自然と先人の知恵の継承・活用 ゾーン別地域振興構想 ：にぎわいと街のゾーン 中心市街地の活性化と快適に移動可能なゾーンの振興 ■振興方針 多世代がともに居住できる住宅地域の整備や鉄道駅を中心とした公共交通・都市機能の向上、企業の誘致・活性化等により、にぎわいのある中心市街地の活性化を図る。 潤いと実りのゾーン（川東ゾーン） 定住促進と交流の促進を目指し、悠久の歴史・文化資源や自然環境を活かしたゾーンの振興 ■振興方針 河川空間などの自然環境や地域資源を活かした観光・レクリエーション機能の向上							
目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
本地区でのまちづくり等に関する活動団体数	団体	本地区を含む区域でのまちづくり活動等を実施している団体数	現状での基盤整備等に関する活動に加え、総合的なまちづくりの実施により、景観形成や観光振興・もてなし・居住者等のコミュニティ活動等の創出・充実を目指す。 また、桂川左岸地区では、公園整備とあわせて水端農園と連携した取り組み、じゃこ田・湿地エリアでの活動を促進することにより、水辺空間を活かした活動の創出・充実を目指す。	3	H24	5	H29
環境に対する満足度	%	地域住民の自然環境に対する満足度調査	多様な利用層を想定した広場や多様な生物が生息できる湿地環境(じゃこ田)を整備するとともに、地域や活動団体によるイベント等の活動を充実させ、周辺住民が満足する自然と川にふれあえる河川空間の創出を図る。	32.2	H24	35.0	H29
桂川左岸地区(高水敷)の年間利活用件数	件	桂川左岸地区(高水敷)の年間利活用件数	多様な利用層を想定した多目的広場、堤内地の「水端農園」で計画されている観光型農園と連携したBBQ場・オープンカフェスペース等を整備し、にぎわいの創出及び地域による持続可能なまちづくり活動の推進を図る。	0	H24	150	H29

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業
□目標1： 亀岡の魅力を実感できる「行ってみたい」まちづくり ・駅前広場及び亀岡駅北線により形成される空間を核に駅周辺を地域住民の憩いの場、観光客の滞留の場として整備し、にぎわい・交流の創出を図る。 ・多様な利用層を想定した多目的広場、堤内地の「水端農園」で計画されている観光型農園と連携したBBQ場・オープンカフェスペース、多様な生物が住める湿地環境を整備することにより自然豊かなオープンスペースの創出を図り、地域の活動団体との密接な連携を図り、BBQやオープンカフェなど食に関するイベントなどの社会実験を推進し、にぎわいの創出及び地域による持続可能なまちづくり活動の推進を図る。		(基幹事業) 【公園】 (仮称)亀岡駅北公園ほか整備 (仮称)保津川水辺公園整備 【地域生活基盤施設】 案内板整備 (提案事業) 【事業活用調査】 まちなみ・まちづくり計画策定 事業効果分析
□目標2： 自然・景観の素晴らしさと駅前の利便性の高さをいかした「住みたい」まちづくり ・駅直近の利便性とグレードの高い公共施設整備による質の高い市街地を形成すると共に、地区北側に広がる広大な農村の風景や希少生物アユモドキが生息する1級河川曾我谷川に面した地形、保津川遊船といった観光資源が隣接する立地特性を活かした、亀岡の新しい顔にふさわしい良好な生活環境の創出を図る。 ・土地区画整理事業で整備される地区内の排水施設と整備が完了している1級河川雑水川までの間の排水施設を整備することで、土地区画整理事業地区及び下流区域も含めた地域防災性の向上を図る。		(基幹事業) 【道路】 1級河川曾我谷川右岸堤防道路整備 (都)駅北余部線交差点改良等整備 【公園】 (仮称)亀岡駅北公園ほか整備 【地域生活基盤施設】 浸水対策施設整備 (提案事業) 【事業活用調査】 まちなみ・まちづくり計画策定 事業効果分析
□目標3： 賑わいやもてなしを支える「ふれあい・助け合い」のあるまちづくり ・亀岡駅北周辺の基盤整備を契機に、その活用や維持管理方法の検討など、地域住民を主体としたまちづくり活動の支援を行う。 ・地域の自治組織をはじめとする個人・団体の運営維持管理上の活動支援や市民ボランティアなどの新たな担い手の創出・育成のための活動支援を行う。 ・地域や活動団体、市民ボランティアなどと連携しながら、参加型のワークショップにより多様な生物が住める環境づくりを推進し、かわの自然やまちの歴史と文化にふれあえる場の創出を図る。		(提案事業) 【事業活用調査】 事業効果分析 【まちづくり活動推進事業】 保津川かわまちづくり推進協議会等支援事業 じゃこ田・湿地創出ワークショップ
その他		基幹事業【公園】((仮称)亀岡駅北公園ほか整備)については、亀岡駅北土地区画整理事業区域内の公園を整備する事業であるが、土地区画整理事業の完成時期が平成31年度半ばになることが見込まれるため、用地費については、土地区画整理事業の事業計画との整合を図り公共管理者負担金としてH26年度からH29年度まで支出しているので本計画事業として執行し、区画整理事業の工事完成後にしか実施出来ない整備工事については別途事業(2期計画含む)での整備を検討する。

交付対象事業費	987.0	交付限度額	394.8	国費率	0.4
---------	-------	-------	-------	-----	-----

事業	事業 細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費	費用便益比 B／C
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
道路		1級河川曾我谷川右岸堤防 道路整備	亀岡市	直	L=330m	H25	H29	H29	H29	29.0	29.0	29.0	0.0	29.0	—
道路		(都)駅北余部線 交差点改良等整備	亀岡市	直	L=20m	H25	H29	H27	H29	7.0	7.0	7.0	0.0	7.0	—
道路(都市再構築戦略事業)															—
公園		(仮称)亀岡駅北公園ほか整備	亀岡市	直	A=10,508.8㎡	H25	H29	H25	H29	226.0	226.0	226.0	0.0	226.0	—
公園		(仮称)保津川水辺公園整備	亀岡市	直	A=7.0ha	H25	H29	H26	H29	270.0	270.0	270.0	0.0	270.0	—
公園(都市再構築戦略事業)															
古都及び緑地保全事業															
河川															
下水道															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設		浸水対策施設整備	亀岡市	直	L=500m	H25	H29	H25	H29	407.5	407.5	407.5	0.0	407.5	—
地域生活基盤施設		案内板整備	亀岡市	直	5箇所	H25	H29	H29	H29	10.0	10.0	10.0	0.0	10.0	—
高質空間形成施設															
高次都市施設															
中心拠点誘導施設															
生活拠点誘導施設															
高齢者交流拠点誘導施設															
既存建造物活用事業(中心拠点誘導施設)															
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
市街地再開発事業															
バリアフリー環境整備事業															
優良建築物等整備事業															
住宅市街地 総合整備 事業	拠点開発型 沿道等整備型 密集住宅市街地整備型 耐震改修促進型														
街なみ環境整備事業															
住宅地区改良事業等															
都心共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
合計										949.5	949.5	949.5	0.0	949.5	—

[illegible][illegible]

都市再生整備計画の区域

亀岡駅北周辺地区(京都府亀岡市)	面積	約51.8 ha	区域	亀岡市 余部町及び追分町、保津町、古世町の一部
------------------	----	----------	----	-------------------------

